霧島市

ふれあいネットワーク

社協だより

発行・編集　社会福祉法人霧島市社会福祉協議会　会長　福　永　游
鹿児島県霧島市国分中央三丁目33番10号
TEL0995-45-1557　FAX0995-64-0687
メールアドレス　kirisha1@fork.ocn.ne.jp
ホームページ　http://www.shakyo.or.jp/hp/1742/

ホームページ
ＱＲコードはこちら

令和３年６月22日
No. 66

地域の皆様のより近くに～事務所移転のお知らせ～







社協牧園支所
霧島市牧園総合支所新庁舎の一角に移転しました



社協隼人支所･介護支援課･地域包括支援センター隼人南支所
霧島市商工会館の一階に移転しました

令和３年度より、霧島市社会福祉協議会牧園支所、隼人支所、介護支援課の事務所が移転しました。（４ページに所在地・連絡先を掲載しています）

同時に、霧島市地域包括支援センター隼人南支所（担当地域：小浜・小野・富隈・宮内自治公民館）の事務所も移転しました。（所在地：隼人支所・介護支援課と同じ
TEL 0995-43-2363　FAX 0995-42-8776）

新しい場所でも変わらぬ笑顔で対応します。どうぞお気軽にお立ち寄りください。



この広報誌は、皆様からお寄せいただいた共同募金配分金の一部を受けて発行しています。

令和３年度
社会福祉法人 霧島市社会福祉協議会　事業計画･予算

令和３年度事業計画並びに予算等が、去る令和３年３月16日の理事会、同３月25日の評議員会において承認されました。

本年度も、基本方針・目標に基づき、各事業の推進に努めてまいります。

【基本方針】

団塊ジュニア世代が65歳を超え、現役世代の減少が顕著になる2040年に向けて、国は社会保障・働き方改革をすすめています。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、生活様式や働き方にも大きな変化が生じ、地域福祉活動やボランティア活動等にも大きな影響を与えています。

このような中、令和２年６月、国においては地域共生社会の更なる推進を目指すことを明確にするため社会福祉法の改正を行いました。それを受け、全国社会福祉協議会においても今回の社会福祉法改正や新型コロナウイルス感染症の影響による国民の生活様式や働き方の変化等を踏まえ、「市区町村社協経営指針」の改定を行い、市区町村社協に対して具体的な戦略をもって経営することを求めています。

本会においても、社協本来の目的である地域福祉推進を図るため、生活支援体制整備事業を柱としつつ、平時のみならず災害時対応も含めたボランティアセンター活動事業、市民の困りごとを解決するために必要な相談対応を行う成年後見事業、地域包括支援センターや基幹相談支援センター運営等の受託事業、安定的な法人運営を行うための財源確保の要となる介護保険事業、市民の健康増進並びに介護予防等を目的とした総合福祉センターや温泉センター等の指定管理事業など、引き続きさまざまな福祉関連事業を推進してまいります。

その他、既存の制度だけでは対応しきれない新しい福祉課題・生活課題に対応するため、地域住民との協働や各種福祉団体等との連携を重視しつつ、自然災害や感染症対策等を含め霧島市と一体となり、**「ともに生きる豊かな地域社会」**の実現に向け、役職員一丸となって取り組んでまいります。

【基本目標】

１．経営基盤の強化・財源確保

法人運営を維持・継続するため、組織・事業の見直しや、職員の意識強化を図ります。また、ホームページ等を活用し、積極的な広報活動に努め、会費、寄付金、共同募金への更なる理解・協力を求め、介護事業においては、一層の利用促進と経費削減に努めます。

２．連携強化

多岐にわたる事業に各課・支所が連携して取り組み、法人が実施する事業全体の展開を意識しながら、地域福祉の推進を図ります。

また、地域住民との協働を重視するとともに、霧島市はもとより、民間の企業や団体と協働し、より一層地域に根ざした福祉活動の推進に努めます。

３．地域特性に応じた小地域福祉活動の推進

霧島市をひとつの「地域」として捉え、画一的な福祉活動を展開していくのは困難です。地区毎、日常生活圏域毎、あるいは、もっと細かい単位（中学校区・小学校区・地区社協等）で生活課題を捉え、解決していく仕組みづくりを推進します。

４．総合相談・生活支援体制の充実

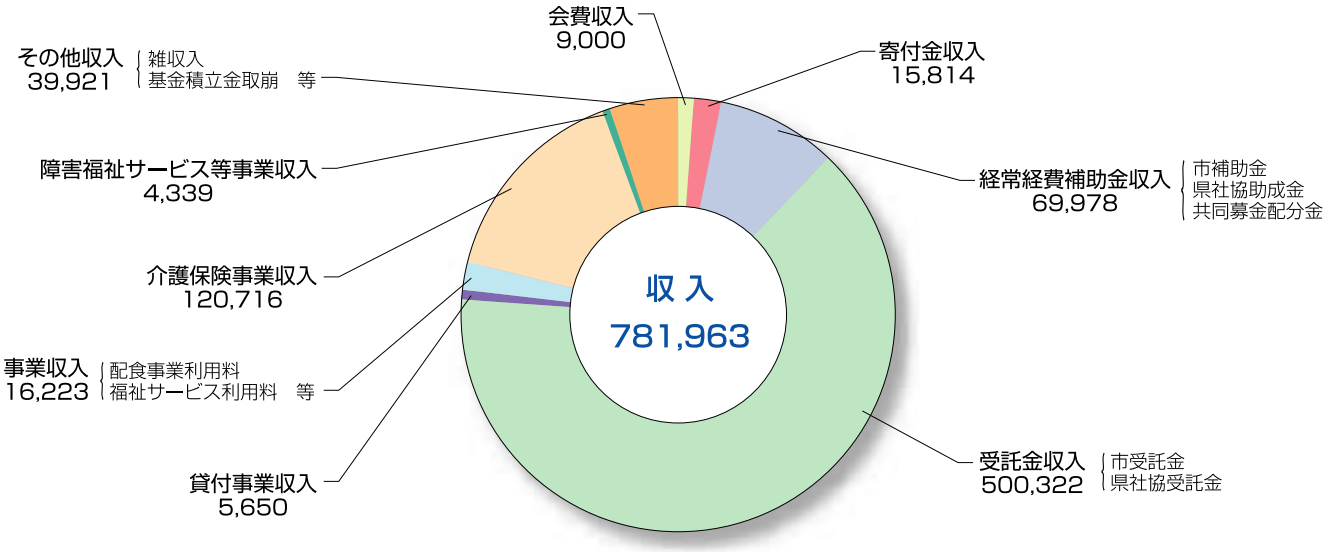
「住み慣れたまちで誰もが安心して暮らせるまちづくり」のため、高齢・障害・子ども・生活困窮等、多岐にわたる相談に柔軟に対応し、制度・サービスの有無に関わらず、「あらゆる生活課題に対応する」総合相談・生活支援体制の充実を図ります。

〔取り組むこと〕

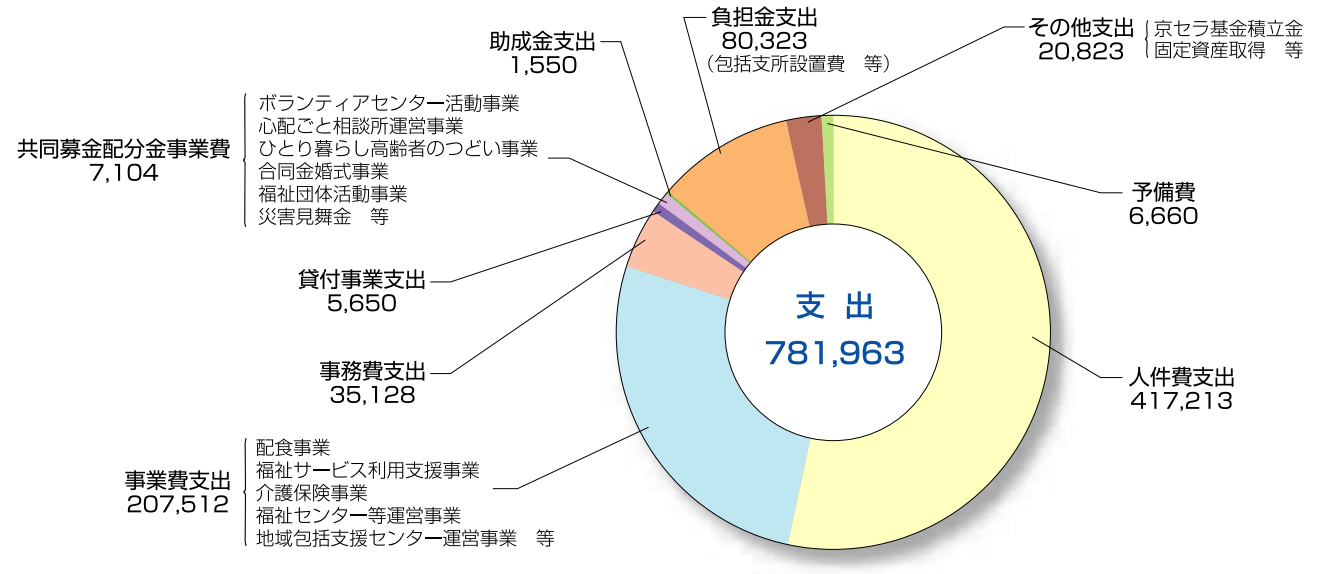
1．社協機能の充実・強化
2．地域福祉活動の推進
3．高齢者福祉活動の推進
4．障害児（者）福祉活動の推進
5．児童福祉・母子寡婦福祉活動の推進
6．ボランティア活動の推進
7．心配ごと相談活動の推進
8．成年後見センターの運営
9．介護保険事業の推進
10．地域包括支援センターの運営
11．基幹相談支援センターの運営
12．市受託事業
13．県社会福祉協議会受託事業
14．福祉サービス事業苦情解決第三者委員の設置
15．低所得世帯等への援助活動の推進
16．共同募金事業への協力
17．日本赤十字社事業への協力
18．災害による罹災者の支援
19．その他社会福祉に関する必要な事業

社会福祉事業会計内訳（単位：千円）

令和3年度収支予算（収入）

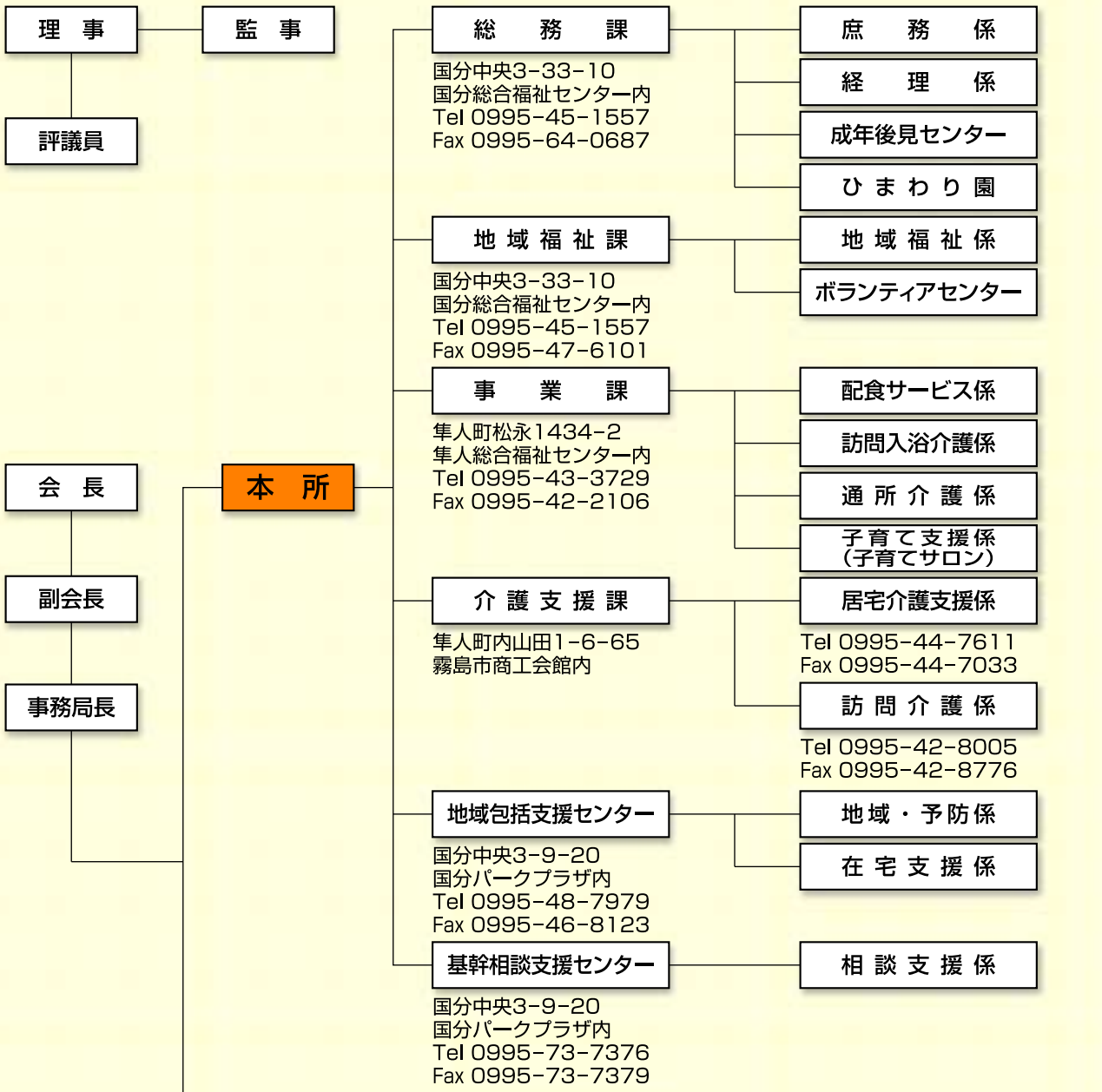


令和3年度収支予算（支出）



霧島市社会福祉協議会　組織図

令和３年４月１日現在の組織図は、以下のとおりです。よろしくお願いいたします。



霧島市社会福祉協議会がおこなっている事業です

真心をこめて・・・

～「すこやか配食事業」の紹介～





保温容器でお届けします

在宅の高齢者等が自立した生活を送ることができるよう、「すこやか配食事業」を実施しています。

○配食員がご自宅までお弁当をお届けし、声かけをして、安否確認を行います。
○調理は、隼人給食センター（松恵苑）、政典会給食センター（慶祥園）で行っています。
○昼食と夕食の１日２回配食しますが、どちらか１食でも可能です。

心身ともに快適に！ ～訪問入浴介護事業の紹介～

在宅高齢者にとって安全で快適な在宅サービスである「訪問入浴サービス」を利用してみませんか？

訪問入浴車でご自宅を訪問し、お部屋の中で入浴していただくサービスです。
看護師を含めた介助員等専門スタッフ３名で対応します。
横になったままでお風呂に入れるため、寝たきりの方や医療度の高い方も安心して入浴をお楽しみいただけます。





運営スタッフ

看護師（非常勤１名）
ヘルパー１級（１名）
ヘルパー２級（１名）
介助員（１名）

営業情報

〔営　業　日〕月～金
〔営業時間〕8:30～17:00
〔休　　日〕土、日、祝日、年末年始（12月30日～１月３日）

サービス提供地域

霧島市内

※一定の利用要件があります。

詳細については、下記までお気軽にお問合せください。

【お問合せ先】
霧島市社会福祉協議会　事業課　配食サービス係・訪問入浴介護係
霧島市隼人町松永１４３４－２（隼人総合福祉センター内）
TEL：０９９５－４３－３７２９　　FAX：０９９５－４２－２１０６

霧島市社会福祉協議会公式
インスタグラム公開中

地域で行われている活動や社会福祉協議会からの情報をのせています。
ぜひご覧ください。

KIRISHIMASHI.SHAKYO





成年後見センターからのお知らせ

TEL：0995（45）1557　FAX：0995（64）0687

霧島市成年後見制度利用ガイドブックが新しくなりました。



～一人で悩まずに、
まずはご相談ください～

霧島市社会福祉協議会
地域の絆　チアアップキャラクター
きりしまちこ
KIRISHIMACHIKO





市役所（本所、総合支所）、地域包括支援センター（本所・支所）、基幹相談支援センター、社会福祉協議会（本所、支所）に設置しております。

ただいま、電子ブックでもご覧いただけます！

《URL》https://www.print-for.com/kirisimasishakyokoukenguide/

霧島市障害者自立支援協議会は、令和3年度より生活支援専門部会準備会が専門部会として発足したため、6つから7つの専門部会になりました。
そのうち、今回は就労支援専門部会のご紹介です。

就労支援専門部会

就労支援専門部会とは？



就労支援専門部会の様子

霧島市内にある就労支援事業所23事業所、ハローワーク、牧之原養護学校、霧島市、基幹相談支援センターから30名程度が集まり、偶数月第４火曜日15時30分～17時で開催される部会です。

活動内容

就労事業所の広報、事業所の支援力向上、仕事発掘などの議題を中心に検討し、現在の就労支援体制が抱える課題の解決に向けた話し合い等を行っております。

霧島市就労支援事業所説明会　開催案内

就労支援専門部会は、霧島市内にある福祉就労事業所が集まり事業所の活動内容を広報するため、霧島市就労事業所説明会を開催することとなりました。

福祉就労事業所の取り組みを身近に触れるとても良い機会となりますので、興味のある方はぜひご参加ください。

日　時　令和３年８月20日(金)　13:30～16:00（予定）
場　所　霧島市役所　シビックセンター多目的ホール
対　象　当事者、家族、学生、学校の先生、支援者等

主　催　霧島市障害者自立支援協議会　就労支援専門部会

※新型コロナウイルス感染状況によっては、中止になる可能性があります。ご了承ください。

【お問合せ先】
霧島市基幹相談支援センター
霧島市国分中央三丁目９番20号（国分パークプラザ内）
ＴＥＬ：０９９５－７３－７３７６　　ＦＡＸ：０９９５－７３－７３７９

霧島市長寿・障害福祉課と共に、霧島市自立支援協議会の「事務局」として、協議会の円滑な運営と地域の課題解決を図るために必要なコーディネートを行っています。



心配ごと相談のご案内

○心配ごとや悩みごとの解決をお手伝いします。
○相談時間：午後１時～４時
（相談は無料で、秘密は堅く守られます。）

	相談日	開設場所	連絡先
国分支所(本所)	毎週金曜日	国分総合福祉センター	0995-45-1557
溝辺支所	第２水曜日	溝辺ふれあい温泉センター	0995-59-2101
横川支所	第２火曜日	横川健康温泉センター	0995-72-9717
牧園支所	第２火曜日	牧園福祉センター	0995-76-2160
霧島支所	第２水曜日	霧島保健福祉センター	0995-64-8086
隼人支所	第１木曜日	霧島市商工会館	0995-42-2256
福山支所	第２木曜日	牧之原老人憩の家	0995-56-2150

ボランティアセンターからのお知らせ

＼小学生・中学生・高校生の皆さん／
「児童・生徒のふれあいボランティア活動事業」に参加しませんか?

どんな事業ですか

①霧島市内に居住している小学生・中学生・高校生に、「私のふれあいボランティア活動カード」を発行します。
②児童・生徒が、学校外における様々なボランティア活動に参加した場合に、その参加した児童・生徒各個人の活動カードに、スタンプ（30分以上の活動で、１日につき１スタンプ）を付与します。（活動は自己申告制で、当面、社会福祉協議会各支所で押印します。）
③スタンプが10個たまった児童・生徒には、霧島市社会福祉協議会が活動認定証を交付します。





どんな活動が対象ですか

○学校管理下外での活動です
・地域内清掃　・施設等訪問　・地域交流　・子供会活動　・収集・募金活動
・社会福祉協議会主催のサマーボランティア体験等



私たちの地域には、子ども、若者、高齢者、障がいのある方など、いろいろな人が生活しています。ボランティア活動は、みんなが一緒に元気に楽しく幸せにくらしていくために、やさしさや思いやりを行動に表すことです。皆さんも、できることからはじめてみませんか。
カードの発行は、個人でも学校単位でも可能です。興味のある児童・生徒さん、先生がいらっしゃいましたら、ボランティアセンターまでお問合せください。

災害への備え　～災害ボランティアセンターの円滑な運営に向けて～

災害ボランティアセンター設置・運用訓練を実施しました


受付前に検温・消毒・体調チェックを済ませます

災害が発生すると、被災地にはさまざまな困りごとが発生します。
その情報を得たボランティアが、被災地の力になりたいと各地から参集します。
災害ボランティアセンターでは、被災地で必要とされている支援内容の把握・ボランティアの受入れ・ボランティア活動の取りまとめ等を行います。
つまり、災害ボランティアの活動（被災地が困っている問題を把握し、解決する活動）を円滑に進めるために設置され、調整・取りまとめをする拠点が、災害ボランティアセンターです。


コロナ禍ではいろいろな工夫も必要です

「霧島市地域防災計画」において、霧島市社会福祉協議会（以下「社協」）は、「災害ボランティアセンターを設置する」とされていることから、社協では、感染予防・拡大防止に配慮した、災害ボランティアセンター設置・運用訓練を定期的に実施しています。

サマーボランティア体験月間がはじまります

幅広い世代の方々にボランティア活動への参加を促進するため、社会福祉協議会では、７月及び８月を「サマーボランティア体験月間」と定め、ノーマライゼーションやボランティア活動への理解と関心を深める取組を行っています。

令和３年度は、感染予防対策を充分に講じ、下記の取組を計画しています。



地域で生き活きボランティア講座

対象：霧島市民　　**会場**：国分総合福祉センター（霧島市国分中央三丁目33-10）

内　　容	定員	日　　時	
① 夏休み手話体験講座	20	７月27日(火)・28日(水)	9:30～11:30
② 災害ボランティア講座Ａ ～災害時の豆知識～	20	８月３日(火)	9:30～11:30
③ 災害ボランティア講座Ｂ ～災害時の食～	20	８月10日(火)	9:30～11:30
④ 点訳ボランティア体験講座	20	８月24日(火)	9:30～11:30

※①は小・中学生対象、②・③・④は年齢制限はありません。
なお、②・③は別々の講座になりますので、続けて受講する必要はありません。

申込み：下記までご連絡ください。定員になり次第、締め切らせていただきます。

ボランティア体験研修

市内の学校に通う高校生を対象に、「ボランティア体験研修」を実施します。(定員30名)

保育施設や児童クラブ等で、２日間のボランティア体験をしていただきます。

福祉学習や社会体験の機会として、参加してみませんか。

体験期間：８月中のうち２日間
事前研修：７月21日（水）　10:00～11:30
会　　場：国分総合福祉センター
申 込 み：市内の高校に別途ご案内をいたしますので、参加を希望される高校生は、担当の先生までお問合せください。

夏休み工作教室

きりしまおもちゃ病院主催の、「夏休み工作教室」を開催します。

器用なおもちゃドクターたちと一緒に工作をしてみませんか？

夏休みの宿題のヒントがもらえるかも！

開催日時：８月22日（日）　10:00～12:00
会　　場：国分総合福祉センター
対　　象：小学生（定員20名）
※親子・兄弟姉妹での参加大歓迎！！
申 込 み：下記までご連絡ください。定員になり次第、締め切らせていただきます。

なお、参加の際はマスク着用・検温・手指消毒・３密の回避等にご協力をお願いします。

また、新型コロナウイルス感染拡大状況等により、内容の変更や中止となる可能性もございますので、ご了承ください。

きりしまおもちゃ病院　開院日



大切なおもちゃの調子はどうですか？
きりしまおもちゃ病院は、下記の日程で開院しています。



令和３年７月７日(水)・18日(日)
８月11日(水)・22日(日)
９月８日(水)・19日(日)

開院場所：国分総合福祉センター

※おもちゃの治療は無料ですが、
部品代をいただくことがあります。

受付時間：10:00～15:00



【お申込み・お問合せ先】
霧島市社会福祉協議会　地域福祉課　ボランティアセンター
ＴＥＬ：０９９５－４５－１５５７　　ＦＡＸ：０９９５－４７－６１０１

鹿児島県社会福祉協議会からのお知らせ

令和３年度　鹿児島県介護の入門的研修のご案内

○開催地区・月日・会場等

地区	月　　日	会　　場	申込締切日
姶良 伊佐	９月４日(土)　９月11日（土）　９月12日(日)	サン・あもり (霧島市隼人町見次1371)	８/19 (木)

○開催時間　8:45～17:00

○対象者及び募集人数

(1)　介護未経験者で、介護に興味・関心があり、勉強したいと思われる方

(2)　20名（先着順）



○受講料　無料

○申込方法　受講申込書に必要事項を記入の上、下記まで
ＦＡＸまたは郵送にてお申込みください。

県社協ホームページに掲載のチラシ・申込書はこちら

令和３年度　霧島・姶良・伊佐地域
介護の職場　就職面談会と介護職場シニア就職応援セミナー（同日開催）のご案内

入場無料・受講料無料

○県内の介護職場の人事担当者と就職希望者との「個別面談会」を開催します。
○当日は同会場内に、情報提供・資格取得等相談コーナーを設置します。
※あなたの就職活動をお手伝いします。お気軽にお越しください。
　また、未経験者・無資格者・シニアの方も大歓迎です。

午前中
介護職場シニア就職応援セミナー

◆**日時**：９月25日（土）
10:00～12:00（受付 9:30～）

◆**場所**：国分総合福祉センター
３階　大会議室
（霧島市国分中央三丁目33-10
☎ 0995-45-1557）
※下記まで事前にお申込みください。

◆**対象**：概ね55歳以上

◆**申込締切日**：令和３年９月３日（金）

午後から
就 職 面 談 会

◆**日時**：９月25日（土）
13:00～16:00（受付 12:30～）

◆**場所**：国分シビックセンター
２階　多目的ホール
（霧島市国分中央三丁目45-1
☎ 0995-45-5111）
※事前申込み不要



【お申込み・お問合せ先】
〒890-8517　鹿児島市鴨池新町１－７（県社会福祉センター）
鹿児島県社会福祉協議会　福祉人材・研修センター（福祉人材無料職業紹介所）
TEL：０９９－２５８－７８８８　　FAX：０９９－２５０－９３６３

令和３年度「地域のひろば推進事業」申請受付中！！

～「地域のひろば推進事業」とは～

公民館など地域の中の誰でも集まれる場所で、健康づくりや介護予防のために、地域の皆さんが自主的な集い・交流の場を創出できるよう推進する事業です。（人口規模や活動内容に応じて、補助金が交付されます。）

【お問合せ先】
霧島市社会福祉協議会　地域福祉課
霧島市国分中央三丁目３３－１０
（国分総合福祉センター内）
TEL：０９９５－４５－１５５７
FAX：０９９５－４７－６１０１

新型コロナウイルス感染症に気をつけて!! 通いの場（サロン・ひろば等）での留意点

感染拡大を防ぐためのポイント



＊毎日体温を計測し、体調を確認しましょう
＊体調の悪いときは休みましょう
＊参加者名簿を作成し、記録しましょう
＊症状がなくてもマスクを着用しましょう
＊こまめに、水と石けんで丁寧な手洗いを心がけましょう
＊１時間に２回以上の換気をしましょう
＊お互いの距離は、互いに手を伸ばしたら手が届く範囲以上空けましょう
＊会話をする際は、正面に立たないように気をつけましょう

体操など身体を動かす時



＊マスクを着けて運動をする場合は、無理をせず、早めに休憩を取りましょう
＊熱中症予防のため、こまめに水分補給や室温を調整しましょう

体操はお互いの距離をあけて

「３つの密（密閉・密集・密接）」を避け、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い」を心がけましょう。
なお、開催の可否や実施方法については、地域における新型コロナウイルス感染症の流行状況を確認し、相談しながら判断しましょう。

※厚生労働省「新型コロナウイルス感染症に気をつけて～通いの場に参加するための留意点」より抜粋

日本赤十字社社員増強運動へご協力ありがとうございます

日本赤十字社では、毎年５月から全国一斉に赤十字社員増強運動を展開し、国内外における災害救援救護活動、医療事業、血液事業、社会福祉事業等の赤十字事業を推進しています。
鹿児島県支部霧島市地区も市内自治公民館及び自治会へ社員募集と活動資金（社費）へのご協力をお願いした結果、令和３年５月31日現在で、9,414,050円の活動資金が寄せられました。
皆様から寄せられた活動資金は、下記のように使われます。
引き続き、社員募集を行っておりますので、ご協力よろしくお願いします。

日赤鹿児島県支部HP

例えば500円のご協力なら…



- 災害救護活動事業と救護看護師養成のために 87円
- 救急法等講習のために 28円
- 赤十字奉仕団・青少年赤十字育成のために 42円
- 赤十字思想の普及のために 63円
- 社会福祉事業のために 2円
- 全国的な赤十字活動のために 57円
- 市町村における赤十字活動のために 73円
- 赤十字活動の運営と推進のために 109円
- 将来の赤十字活動のために 39円

（令和３年度一般会計歳出予算より）

募集中の義援金は、以下のとおりです。

これまでの累計額と、先の社協だよりで報告以降（令和３年３月１日～令和３年５月31日）の義援金の内訳を掲載しています。（順不同・敬称略）

東日本大震災義援金　累計 40,468,926円
（募集期間：平成23年３月14日～令和３年３月31日・終了）
国分募金箱　100円

平成28年熊本地震災害義援金　累計 18,782,792円
（募集期間：平成28年４月15日～令和３年３月31日・終了）
国分募金箱　773円

平成29年７月５日からの大雨災害義援金　累計 602,180円
（募集期間：平成29年７月７日～令和３年３月31日・終了）
国分募金箱　100円
福山募金箱　600円

平成30年７月豪雨災害義援金　累計 1,659,549円
（募集期間：平成30年７月10日～令和３年６月30日）

令和元年台風第19号災害義援金　累計 433,235円
（募集期間：令和元年10月16日～令和３年３月31日・終了）

令和２年７月豪雨災害義援金　累計 813,363円
（募集期間：令和２年７月７日～令和４年３月31日）
国分募金箱　109円

令和３年２月福島県沖地震災害義援金　累計 745円
（募集期間：令和３年２月24日～令和３年５月31日・終了）
国分募金箱　480円
溝辺ふれあい温泉センター募金箱　265円

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社鹿児島県支部へ送金いたしました。
皆様のご厚意に深く感謝いたしますと共に、引き続きご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。
なお、募集中の義援金は、霧島市社会福祉協議会本所・各支所で受け付けております。

善意に感謝します

一般寄付及び香典返しとして霧島市社会福祉協議会にご寄付いただき感謝申し上げます。

本会では、皆様方のご芳志は、地区社協・ボランティア活動など、地域福祉向上のために活用させていただいております。

紙上を借りて、厚くお礼申し上げますとともに、故人のご冥福とご遺族皆様のご健康をお祈り申し上げます。

ありがとうございました。

なお、氏名、金額は、寄付者の意思により掲載しております。

一般寄付金

国分支所

松田マサ子 様
おしぼり 一〇〇枚

香典返し寄付金

（令和3年3月1日～5月31日）
（敬称略）

遺族名　故人名

国分支所

一万円
諸留有貴江　北村久美江

二万円
徳田 ヨツ　徳田 一巳
上原 幸一　上原アツエ
本村 智子　窪園アツ子
窪田 修三　窪田シヅ子
村岡 金藏　村岡シヅエ
上村 亮子　上村 秀光
山之内絹代　下津曲キミエ

三万円
久木田照美　花瀬 妙子
東郷 清治　東郷エミ子
後平 幸子　杢田シヅヱ
亀澤加代子　亀澤 敏通
古川 憲子　山元 トマ
稲元ヒサ子　稲元 純信
中山 恭子　前川原 香
福留 重則　福留 實則
米丸 成美　米丸 康也
藤崎 秀子　藤崎 隆之
梅木マリ子　梅木 勉
大尾 学　大尾 妙子
松尾 輝美　松尾スミエ
島田ミツ子　島田 範夫
村田みどり　福永リツ子
立元 善弘　立元ツユ子

五万円
新村 章子　新村 良子
竹下 勇　竹下めり子
尾上 裕　尾上マサ子

溝辺支所

二万円
津曲 信人　津曲トモ子
重森 法親　重森 弘美
末元 幸信　末元三ツミ
横山 辰己　横山 チカ
中野 幸夫　中野ミエ子

三万円
松元 誠　松元 唱
大山 勝己　大山加代子
松田 節子　松田 拓郎
大山 節夫　大山久美子
前田 律子　前田 照明

五万円
延時 シゲ　延時 力蔵

横川支所

二万円
真方ひとみ　木佐貫ヒメ子

三万円
山下 富子　山下 一徳
橋口 一郎　橋口 伸
本村 茂樹　本村フヂエ
田底 優子　永森 守

三万円
深瀬 敏己　深瀬ミチ子
芝 幸広　芝 ヒサ

牧園支所

二万円
徳田 正一　徳田恵美子

三万円
古川 誠　古川マスヱ
隈元チエ子　隈元 哲雄
薬師寺恵美　薬師寺節子
唐仁原浩　唐仁原キノ

霧島支所

一万円
山下 道治　山下ナリ子

二万円
岡元五十二　岡元ミチ子

三万円
狩川 洋子　狩川 貢
西藤 哲夫　西藤 フミ
（匿名）　藤垣 孝一

五万円
西田 幸子　西田 茂清
新中マリ子　新中 久二

隼人支所

一万円
野間 恵美　海江田フミ子
畑中 雅顕　畑中チカヱ

二万円
林 君子　林 茂
三浦 和子　三浦 溥
深水 章子　深水ミツエ

三万円
中山 修二　中山ハナミ
池田 洋一　池田 光則
（匿名）　（匿名）
清藤ミチエ　清藤 賢一

日髙 和子　日髙 宗平
末永 和人　末永チヱ子
永田ひとみ　福重 久子
川﨑 美紀　木房 優子
石田えみ子　石田 活廣

五万円
藏元 ミツ　藏元 勇
笹峯ノリ子　笹峯 哲志
平原 誠　平原 一夫
満田千代子　満田 秋雄
今德千鶴子　今德 三則

福山支所

一万円
濵田 剛典　濵田 順子

二万円
中村喜代子　中村 清治
長濵十三子　長濵貴美男
福永 昌代　岡山 好子

三万円
落合 次雄　落合 和子
稲山ケイ子　稲山 秋人
井料フジ子　井料 幸雄

五万円
益山みつ子　益山 利巳
（氏名のみ掲載を希望）

国分支所

永田 良子　永田 ヨ子
池田 亮子　池田 公一
田畑 和德　田畑 春子
有里サチ子　有里 六男
多寶 稔　多寶磨智子

横川支所

（匿名）　川井田春夫
髙橋 一郎　髙橋 節子

霧島支所

重森ヒロ子　重森 学
和田 サチ　和田喜佐雄

隼人支所

（匿名）　六反ミチ子



「ぬりえ」は黙々とできるので、只今人気急上昇中!!
～国分北圏域　牟田サロン＊ミニギャラリー～

例年よりはやい梅雨入りとなった５月。それに併せて、夏の暑さも虫の声も、足ばやに過ぎていくのでしょうか…。コロナ禍で一変した生活。それでも四季の変化だけは変わらずに、暦どおりに移り変わってほしいと願います。そして、大きな災害がどうか起こらないよう、願ってやみません。

ウイルスの猛威がなかなか収まらない中、引き続き職員一人ひとりが責任ある行動を心がけ、感染症予防対策を充分に講じながら、新年度計画に基づき、状況に合った柔軟な事業運営・地域福祉推進に努めてまいります。

なお、本会へのご意見・ご要望等ございましたら、下記までお寄せください。

霧島市社会福祉協議会
国分総合福祉センター
TEL:45-1557　FAX:64-0687